

平成12年度新入生校外 オリエンテーションの開催

去る4月11日(火)・12日(水)の両日に、千葉県安房郡天津小湊町「小湊ホテル三日月」において新入生校外オリエンテーションが行われました。これは平成12年度新入生全員(233名)と、教職員29名が参加しました。この中で、医歯学総合研究科・国際環境寄生虫病学教授の藤田紘一郎先生による特別講演「ヒトと寄生虫のいい関係 花粉症からダイエットまで」が行われました。

[平成12年度入学者数]

学部・学科・専攻	男	女	計
医 学 科	58	18	76
保健衛生学科 看護学専攻	0	61	61
保健衛生学科 検査技術学専攻	3	38	41
歯 学 部	36	19	55
合 計	97	136	233

目 次

平成12年度新入生
校外オリエンテーションの開催 48
平成11年度留学生等・教職員懇談会の開催 49
外国からの新入生紹介 50
2000年度留学生日本語教室 51
平成12年度後期授業料免除申請受付 52
平成12年度日本育英会奨学金手続の改正について 52
学生教育研究賠償責任保険
(学研賠Ⅹ新設)の加入募集について 54
平成12年度10月期国際交流会館の
入居募集 55
第46回国公立展 55
第32回体育祭 56
平成12年度学内レガッタ 57
平成12年度保健管理実施計画について 58
サークル紹介 60



平成11年度留学生等・教職員懇談会の開催

「外国人留学生等・教職員懇談会」が、さる3月22日（水）に東京ガーデンパレスで開催されました。

懇談会には、留学生とその家族、外国人研究者、指導教官、チューター等の約350名の出席があり、3月末で卒業・修了して帰国する卒業生1名、大学院学生23名、専攻生2名、大学院特別研究学生5名に留学記念証、記念品が学長から一人一人に贈呈されました。

その後、海野学生部長の乾杯に続いて教職員と留学生とのなごやかな雰囲気の中、お互いの交流を深めました。



学長から記念品の贈呈を受ける留学生

留学生生活を
終えるにあたって

大学院歯学研究科歯科保存学第三
ソムシニー・チャイヤウエット（タイ）

サワディカ sawasdeeKA タイの挨拶から始めさせていただきます。

本日 お忙しい中私達留学生のために立派な会を開いて下さり、また多くの先生方および関係者の皆様にお集まりいただき、まことにありがとうございました。



日本に来てあっという間に5年がたちました。その5年間にたくさんの勉強ができ、いろいろなことを経験し、さまざまな国の友達もでき、全てのことが多く言葉にできません。初めて日本をおとすれたのは8年前で、私は大学の5年生でアジア太平洋歯科学会協会の meeting に参加しました。そのとき、私は日本人の優しさと国の発展していることに感動しました。社会的にはタイと違うところがありますが、長い歴史があることや、お年寄りを尊敬することなどが、タイと似ており、日本にいた間は落ち着いて過ごすことができました。卒業して2年後に文部省奨学金試験に合格し、再び日本に来ることができてとてもうれしく思います。

千葉大学での日本語研修が修了した後に須田教授のご指導で歯学部第三保存に入局しました。大学院生になって、須田教授からいただいた研究テーマはEr:YAGレーザーで歯を切削した時の歯髄神経の応答についてであり、動物実験で神経生理的な方法で行いました。現在論文を投稿中でもう少しで終わると思います。一方、歯内療法を中心として、実体顕微鏡

を使った治療をはじめとするさまざまな新しい治療方法をまなびました。あらゆることで、須田教授はじめ第三保存の指導教官のかたがたそのほかおおぜいの皆様にお世話になり心から感謝しております。勉強だけではなく、日本の北から南まで、各地をおとずれ、各季節も楽しむことができました。

私が日本に来たときにちょうど桜が咲いており、5年間何回もお花見が出来ましたが、いつも、来たときにみた桜の印象が残ります。今回帰国する際、また桜が咲きはじめ、私を見送るような感覚でした。卒業は1つのできごとであり、これからが私にとって新たなスタートにな

ります。今まで本学で勉強してきた知識や、いろいろな感動的なことなどをタイにもって帰って、タイの発展に役立ててがんばりたいと思います。一方、タイと日本の関係は昔から深く、私も2つの国の友交のかけはしとなることができるともうれしいです。また、タイに戻ってから、本大学からの御指導、交流ができたらいわいだと思います。

最後になりましたが、長い間私をやさしくご指導下さった先生方、支えてくれた私の両親、夫、友人の皆様、心から御礼をもうしあげ、留学生の代表挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

外国からの 新入生紹介

本学に4月、フィジー、ベトナムからの留学生が入学しました。この新しい留学生の方々に自己紹介してもらいました。

医学部保健衛生学科（検）1年
スィン サビタ デビ
SINGH, SAVITA DEVI（フィジー）

こんにちは。私はサビタです。フィジーという国からきました。

フィジーという国は日本と同様に島国です。およそ300の島がありますが、ただ100の島に人々が住んでいます。

Viti Levu という島が一番大きくて、人口も多い島です。フィジーの首都はSuva といいま



す。Suvaは私が住んでいたところから17km離れていました。

フィジーにはさまざまな民族が住んでいます。その中でやはり一番多い民族はフィジー人で、その他はインド人や中国人などです。フィジーではそれぞれの民族がそれぞれの母国語で話しますが、一般的にはみんな英語も話します。

フィジーの自然はまだ美しく、きれいです。だいたいハワイ州のようだといわれています。その理由として、最近フィジーの一番大きな産業は農業から観光にかわってきましたが、本当にフィジーはパラダイスな国です。

学生部だより

医学部医学科1年
チャン タム ミン
TRAN, TAM MINH (ベトナム)

私の小さい時から、私の周りのいろいろな人が病気で死んできました。そんなことを見て私は「病気の人に対して何か手助けしたほうがいい」と思っていたので、だから医者になりたい気持ちが強くて、いつも頑張って勉強してきました。



国の医科大学の入学試験は非常に難しくその

試験に合格する学生は少ないです。私は試験に受かって合格できてとても幸運だと思っていました。その後、私はホーチミン市の医科歯科大学で一年半一生懸命に医学を勉強していました。突然に日本の文部省の奨学金があることを知り、私はその奨学金に応募してよくできたので日本へ留学できました。

日本に来てから日本語の学校で日本語や基本的な科目を勉強し、もう一年間経った四月から東京医科歯科大学に入って医学を学びます。これからも国や患者のために頑張る勉強しようと思います。

2000年度留学生日本語教室

本学の留学生が、医・歯学に必要な基本的な日本語を習得し、研究活動に積極的に参加できることを目的に、山下教授を中心として金山講師、北村講師が「日本語教室」を湯島地区で開講しています。受講希望者はプレメントテストを受けなければなりません。日本語能力に応じ、前期は初級1、中級1・2、上級準備コースに分けられました。また、日本語に関する相談を受けるため、相談日を山下研究室において週2回設けています。

皆、忙しい合間を縫って一生懸命勉強しています。また、日本語の学習のみならず留学生相互の親睦、情報交換、憩いの場として活用されています。



プレメントテスト風景

* 開講クラス及び開講期間

前期

2000年5月8日(月)～2000年7月28日(金)

2000年9月4日(月)～2000年9月22日(金)

後期

2000年10月～2001年3月 予定

プレメントテスト(日時が決まり次第お知らせします。)

* 場所：5号館2階第4ゼミナール室

(前期スケジュール)

	月	火	水	木	金
担当	金山講師	山下教授	北村講師 金山講師	山下教授	北村講師
13:30 ～ 15:30				相談日 (毎週)	
16:00 ～ 18:00	初級1	中級2	初級1 (北村)	初級1 (M1)	中級3
18:10 ～ 20:10	初級2	中級1	初級2 (北村)	初級2	中級1
20:20 ～ 22:20		上級1 聴解 ⁽²⁾	上級1 (金山)	中級3 聴解 ⁽¹⁾	

平成12年度 後期 授業料免除申請受付

- 学部学生・大学院学生に対して -

授業料免除は、経済的理由により納付が困難で、かつ学業成績が優秀な者及び授業料の各期ごとの納期前6月以内（新入学者については、入学前1年以内）において、学生の学資負担者が死亡し、又は学生若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で授業料の納付が著しく困難な者に認められることになっています。

平成12年度後期の免除申請の受付は次のとお

り行いますので、希望者は必ず期間内に学生部厚生課又は教養部厚生掛へ申請書等を提出してください。なお、詳しくは学生部厚生課に問い合わせてください。

免除申請受付期間

平成12年9月1日(金)～9月18日(月)

私費外国人留学生についても同様です。

平成12年度日本育英会奨学金手続の改正について

日本育英会奨学金手続が平成12年度から改正になります。その概要は次のとおりです。

1. 諸手続・帳票類の一元化について

(1) 第1種奨学金ときぼう21プラン奨学金の諸手続の一元化

平成12年度から第一種奨学金について、きぼう21プラン奨学金の申込み、確認書の提出、補導及び返還誓約書の提出までの取扱を同じにし、手続が一元化される。

なお、平成11年度以前の第一種奨学生と従前の第二種奨学生の異動・補導や借用証書の提出については、従来どおりである。

区 分	平 成 11 年 度	平 成 12 年 度
採用時の取扱	・奨学生採用通知	・奨学生証
	・誓約書	・確認書 ・振込口座届（奨学金申込書と同時に提出）
	・奨学生カード	・廃止（採用名簿の内容の充実）
	・奨学生手帳	・奨学生のしおり
奨学生の補導	・受領資格確認（年2回） ・学業成績報告（年1回） ・生活状況報告	・適格認定（奨学金継続願） ・貸与額通知書
貸与終了時	・借用証書	・返還誓約書

(2) 第一種奨学生の適格認定

平成12年度採用者から第一種奨学生についても、適格認定を実施する。

適格認定の趣旨・各様式・実施期間・報告期限・日本育英会の処置等の取扱方法は、基本的には、平

学生部だより

成11年度のきぼう21プランの適格認定と同様の取扱となる予定。

2. 確認書の取扱の変更について

- ・有利子貸与事業（きぼう21プラン奨学金）の実施は，毎年約十数万人ずつ返還者増となる制度であり，確認書は将来の返還について重要な書類であること。
- ・平成12年度以降の第一種奨学生採用者も確認書を提出する。
 - (1) 確認書の提出時期の変更
 - ①奨学金申込に際し，同時に確認書を提出する。
 - (2) 確認書と振込口座届の連結
 - ①確認書と振込口座届を連結処理，複写式で共通の整理番号が付与される。
 - ②「整理番号」付与の無い用紙は使用出来ない。
 - ③コピーによる確認書の作成も絶対にしないこと。
 - ④奨学生本人はミシン目で切り離して提出しないこと。
 - ⑤確認書は，実質的に法的な性格を持つ契約書であり，各項目の記入にあたっては，「奨学金案内」に掲載してある，確認書の記載例を参照し，正しく記入すること。
 - ⑥貸与月額・貸与始期は，確認書及び振込口座届が必ず一致すること。
 - (3) 第一種奨学金ときぼう21プラン奨学金の貸与条件の相違に伴う書式の2種類の作成（複写式）
 - ①第一種奨学金が不採用になることを想定して，きぼう21プラン奨学金を申込み場合，2枚の確認書を作成すること。
 - (4) 確認書等の返却

不採用となった確認書等の返却は，原則として本人に返却する。

3. 家計基準の改定について

- (1) 世帯の収入から父母又はこれに代わって家計を支えている者の収入に変更
- (2) 提出を要する収入証明書類の変更

区 分	平成11年度	平成12年度
給与所得者	市区町村発行の証明書 源泉徴収票	源泉徴収票（写し可）
給与所得者以外	市区町村発行の証明書 確定申告書控（写）	確定申告書控（写） （ただし，税務署等の受付印があるもの。 受付印がない場合は，併せて市区町村 発行の証明書が必要）

（注）大学が推薦・選考上必要と認めるときは，市区町村発行の証明書を提出させることがある。

- (3) 所在地域の級地区分の廃止
 - ①従前の A 級地の収入基準額に一本化される。
- (4) 特別控除の一部廃止
 - ①世帯を対象とする控除の内「父母以外の家計支持者がいる世帯であること」については，廃止される。

4. 大学院の推薦等の一部緩和について

「定職をもつ者」、「アルバイト週21H以上の者」及び「勤務先から派遣されて大学院に在学する者」については、「研究時間に支障がないと研究科長が認めたとき」は推薦出来る。

5. 奨学金申込書の一本化等について

- ①一般の申込書・緊急採用申込書・応急採用申込書が一本化（1枚の申込書用紙）される。
- ②申込書の第一種認定所得金額及びきぼう21プラン認定所得金額でマイナスが出た場合は、平成12年度よりマイナスの金額を（例 123万円）と記入すること。

学生教育研究賠償責任保険(学研賠) (新設)の加入募集について

付 学研賠制度の概要

学研災付帯賠償責任保険制度が(財)内外学生センターで平成12年4月1日新設されました。

本学では、平成12年2月15日に学研賠に加入申込みを行いました。

ついては、学研賠に加入希望の学生(学研災加入者に限る)は、学生教育研究災害傷害保険(学研災)の場合と同様に、学生部厚生課又は教養部厚生掛に申し込みして下さい。

(注)学研災とは、次のとき保険金が支払われる制度です。(1)本学の教育研究活動中に急激かつ偶然な外来の事故により身体に障害を被ったとき。
(2)通学中の事故・学校施設等相互間の移動中に傷害を被ったとき。

なお、学研賠制度の概要は次のとおりです。詳しいことは、厚生課又は教養部厚生掛に照会して下さい。

1. 保険の内容 - 付 対象外の活動 -

国内において、学生が、正課、学校行事及びその往復途中で、他人にケガをさせたり、

他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償する。

但し、臨床実習・看護実習などの医療関連実習、学校施設内での事故(正課・学校行事を除く。)及び課外活動(インターン賠の対象範囲を除く。)は対象外である。

2. 補償の対象者

学研災に加入している学生

3. 補償金額・保険料

対人賠償 1名1事故1億円限度

対物賠償 250万円限度

保険料(1年間) 400円

4. 保険期間

4月1日～翌年3月31日(1年間)

*複数年加入の場合は、その期間の終了する年度の3月31日まで

*保険始期以降に申し込んだ場合は、申込日の翌日からその年度の3月31日まで

平成12年度10月期国際交流会館の入居募集

外国人留学生，研究者の皆さんが本学での教育・研究の交流の場と生活の場となる施設（国際交流会館）の10月期入居募集を下記の要領で行います。

1. 応募資格

- (1) 外国人留学生（平成12年10月期からの入居を希望する者）
- (2) 外国人研究者（平成12年10月から3月までの間に入居を希望する者）
 - イ．外国人研究者招聘のため等による，6か月以上先の期間における入居申請は受け付けません。
 - ロ．申請時に本人が出願できない場合（本人が来日してない場合等）は代理者による申請を認めます。
- ハ．入居期間は，外国人留学生は1年以内，外国人研究者は3週間以上1年以内です。

- (3) 入居申請書受付期間 平成12年7月10日（月）～7月14日（金）

* 入居申請書配布及び入居申請受付は学生部学生課において取り扱います。

なお，詳しくは学生課留学生掛にお尋ねください。



国際交流会館

第46回「国公立展」 - 美術部 -

美術部 篠原真史（医学科5年）

今回で第46回目を迎える歴史ある行事，国公立展が今年も2月26日から3月1日までの5日間にわたって大崎のO美術館にて行われました。国公立展とはその名の通り都内の国公立大学13校の美術部が合同で行う美術展です。「美術展」といっても平面作品だけにとどまらずCG，立体，陶芸，染物，書道など毎年多岐にわたる分野からの出品があり，また今年からの新しい取り組みとして映像，音楽といった新たなメディアへも枠を広げました。これは国公立展の将来へ，新たな



道を切り開く一歩となったのではないかと感じています。

このような美術展は部員にとって創作活動の発表の場であると同時に，他の大学の創ることを楽しみ愛する仲間と交流することでますます奮起できるという点で非常に有意義なものです。

来年以降もこの国公立展がより懐の広い美術展へと成長し，さらに多くの学生が創作活動に親しむようになることを願っています。

第 32 回 体 育 祭



体育祭実行委員長
たけしたひでき
竹下英毅 (M4)

去る5月13日(土)国府台の教養部において、第32回体育祭が行われました。当日は小雨が降ったりやんだりのあいにくの天気ではありませんでしたが、一通りの競技を行うことが出来ました。

最初の競技、マラソンは、スタートがおくれ、どたばたで始まりました。マラソンには1年生が中心に参加しました。スタート前は「マラソンなんて…」といやそうな顔をしていた1年生達も、コース周辺の景色を楽しみ、ゴール時にはみんなさわやかな汗をかいていて、気持ちよさそうでした。

続いての競技、ソフトボール・バレーボール・ドッジボールでもやはり、悪天候のため出場者が集まらず、試合進行が大幅に遅れ、どたばたの連続でした。しかし、そんな中でも、試合中にはみんなの普段学校では見られない生き生きとした顔が見られ、歓声・笑い声が至るところで上がっていました。

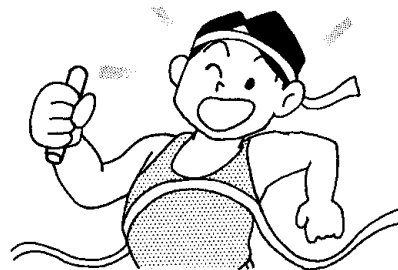
また、今年からストラックアウトと3オン3

の2つの新競技を用意しました。やはり雨のために準備が遅れ、3オン3は結局できずじまいになり、ストラックアウトができるようになったのは昼過ぎでした。ストラックアウトは当初、人が集まるのか心配でしたが、そんな心配をよそに、人だかりができるほどの大盛況を見せました。

競技終了後は、図書館前の芝生でガーデンパーティーをする予定でした。ステージ、照明など準備をしていましたが、委員長の日頃の行いが悪いためか、体育祭委員達の祈りもむなしく、それまでもってしてくれた天気が一変して雨となり、ガーデンパーティーは生協で行うことになりました。

ガーデンパーティーは表彰式にはじまり、早食い早飲み大会、一発芸大会、最後はビンゴ大会を行ってパーティーは終了しました。屋内でも、始めから最後まで大いに盛り上がり、最後まで大歓声大爆笑の2時間でした。

悪天候ながらも、一通りの競技をこなし、大いに盛り上がった第32回体育祭は大成功だったといえるでしょう。この成功は、学生課の方々、教養部の厚生掛をはじめとする職員の方々、体育の先生方、自治会、学友会、各クラブの方々、体育祭実行委員のみんなの協力なしにはありませんでした。皆さんに心より感謝します。どうもありがとうございました。



平成12年度学内レガッタ

ボート部 根本 泰宏 (M6)

(平成12年4月30日(日)午前9時～ 戸田オリンピックコースにて)

去る4月30日(日)に戸田ボートコースにおいて、第35回学内レガッタが開催されました。天候の方は今ひとつでしたが参加者の熱気に、時折太陽が顔を覗かせました。今年は男子7クルー、女子5クルー、混合12クルー、オープン参加1クルーの合計25クルー、総勢100名の参加者が集い、ボート部員顔負けのこぎで白熱したレースが繰り広げられました。各種目入賞クルーは下記の通りです。

各種目上位クルーと敢闘賞

男子

- 優勝 生 PZ290 (歯科第2保存)
- 準優勝 黒やん6世 (歯科総合診断部)
- 3位 失 PZ155 (歯科第2保存)

女子

- 優勝 フェイバーG (検査部)
- 準優勝 スイエーブオンナ (水泳部)
- 3位 B.B. バーニング・バスト (N1)

混合

- 優勝 ありということで... (M1)
- 準優勝 越冬ツバメ号 (歯科総合診断部)
- 3位 撲滅 (M1)

参加者の皆さんお疲れさまでした。来年もより多くの方が参加して下さいようお願いいたします。



平成12年度保健管理実施計画について

保健管理センター 所長 ^{たに}谷 ^{あい}合 ^{さとし}哲

平成12年度に入り、新入学、新就職をした人、進級した人も、もう本学に大分慣れてきたことと思います。保健管理センターの業務は、各部署の教授会から推薦された委員により構成される保健管理センター運営委員会において1年間の実施計画が決定され、この実施計画に基づき業務を実施しています。平成12年度実施計画はこの委員会において決定されたもので、図に示すとおりです。例年、年度初めの医歯大ひろばにその年の実施計画を掲載させていただいております。この表から各自に必要な健康診断、予防接種等を選び出して心づもりをして頂きたいと思います。しかしこの実施計画表はとても複雑でどの項目を受けなければならないか、それがいつ実施されるのかは分かり難いと思います。そこで各項目が実施される前に、対象となる方々に通知をし、健診が必要な人には申し込みをして頂きますので忘れないように申込みをして下さい。現在ではどの検査も外注になっていますので期間中に受けないと、後で特別にということができなくなっています。業務の種類によっては必ず受けていないと業務ができなくなるものもありますので注意して下さい。

これだけ複雑で多数の健診をしておりますと、従来のように手書きで処理するとか、単なるパ

ソコンで処理するとかの限界を超えてしまいます。そこで関係の皆様のご理解を頂き、全面的にコンピュータ化することができました。その効果を上げるためには、健診を受けに来られるとき「保健管理センター利用証」を持参していただくことが重要です。受診の際は必ず利用証をご持参下さるようお願い致します。

最近はおちこちで目にされることと思っておりますが、近年結核が増加の傾向を見せております。毎日の生活が不健康であるとか、油断があると思いがけず結核に感染することがあります。そこで、定期健康診断には胸部X線検査が行われますので年に1回ですが、ぜひ受診して下さい。これにより無症状の時期に結核を早期発見することができます。定期健康診断は結核予防にとって重要な役割があります。その他生活習慣病といわれる、脳卒中、癌、心筋梗塞などの早期発見にもそれなりに役立ちますので、できるだけ受診するようにして下さい。

保健管理センターでは健康相談や各種健康診断で大変多忙です。またメンタルに関する相談も、手一杯に追われてはおりますがいろいろな相談で来られても、極力お手助けになるよう努力していますので、心身に何か相談したいことがありましたらぜひおいで下さい。



学 生 部 報 告

平成12年度保健管理実施計画

実施時期	実施事項	学 生	職 員	備 考
4月	4日 CMI健康調査	保健衛生学科2年 (80名)		専門課程ガイダンス時
	13日 新入生健康診断・健康調査	医・歯学科1年、保健衛生学科1年 (230名)		CMIは進学課程ガイダンス時
	18日 一般定期健康診断(国府台地区)	医・歯学科1・2年、保健衛生学科1年 (350名)	教養部職員 (50名)	胸部X線間接撮影 外注(検査車依頼)
5月	27日 破傷風予防接種(43年生以降は追加接種1回)	医・歯学科1年、保健衛生学科1年 (210名)		
	9~11日 一般定期健康診断 胸部X線間接撮影 (湯島地区) 身体計測 血圧検尿	医・歯学科3~6年、保健衛生学科2~4年 (960名) 附属学校学生 (120名) 大学院生・専攻生 (1,600名)	(2,100名)	胸部X線間接撮影 医病放射線部へ依頼
	23~25日 B型肝炎抗原抗体検査 第2ゼミ	大学院生(新入生)・専攻生(新入生) 看護学専攻2~4年・検査学専攻4年 医・歯学科5・6年 (600名)	新規採用者	外注
29~6/1	特別定期健康診断(ツ反第1回)	臨床実習開始前学生(大学院、専攻生含む。) (520名)	・結核病棟勤務者・新規の病院勤務者 (300名)	各附属病院へ依頼
6月	12~15日 特別定期健康診断(ツ反第2回)	臨床実習開始前学生(大学院、専攻生含む。) (520名)	・新規の病院勤務者 (400名)	各附属病院へ依頼
	6~8日 一般定期健康診断再検査・精密検査 特別定期健康診断 放射線業務従事者 第2ゼミ ・運転業務従事者 ・理学療法業務従事者 ・給食業務従事者 7日・理字療法業務従事者 センター VDT作業従事者等検診	放射線取扱大学院生・専攻生 (300名)	該当者全員 (400名) (4名) (5名) (5名) (30名) (450名)	外注 眼科学教室へ依頼
	20~21日 B型肝炎予防ワクチン接種(第1回目) 第2ゼミ	大学院生等(希望者・実費負担) (200名)	ツ反陰性者 (200名)	
7月	5~6日 BCG接種	大学院生等(希望者・実費負担) (200名)	ツ反陰性者 (200名)	
	18~19日 B型肝炎予防ワクチン接種(第2回目) 第2ゼミ	大学院生等(希望者・実費負担) (200名)		
8月	特別定期健康診断 ・放射線業務従事者 ・病原体に感染するおそれの高い部署に勤務する者	放射線取扱大学院生・専攻生 (300名)	検査部・輸血部・病理部・手術部等職員 (250名)	問診票のみ 検査部、輸血部へ依頼
	「全国大学保健管理研究会」 胃集団検診		40才以上の者 (750名) 35才及び40才以上の者 (800名)	外注(検査車依頼) 外注(検査車依頼)
11月	心電図検査 「次年度保健管理実施計画立案」			
	特別定期健康診断 ・放射線業務従事者 ・運転業務従事者 ・理学療法業務従事者 ・給食業務従事者	放射線取扱大学院生・専攻生 (310名)	(400名) (7名) (5名) (5名) (80名)	外注
12月	VDT作業従事者等検診			問診票(新規採用者は眼科学教室へ依頼)
	B型肝炎予防ワクチン接種(第3回目) CMI健康調査	大学院生等(希望者・実費負担) (200名) 医学科3年 (80名)	(450名)	専門課程ガイダンス時
1月	B型肝炎抗原抗体検査 血清総コレステロール検査及び肝機能検査	大学院生・専攻生・附属教育施設 (430名)	(1,400名) (800名)	外注 外注 専門課程ガイダンス時
	CMI健康調査 「保健管理事業評価」	歯学科3年 (60名)		
3月	特別定期健康診断 ・放射線業務従事者 ・病原体に感染するおそれの高い部署に勤務する者	放射線取扱大学院生・専攻生 (300名) 病原体に感染するおそれの高い部署に在学する大学院生・専攻生 (10名)	検査部・輸血部・病理部・手術部等職員 (250名)	問診票のみ 検査部、輸血部へ依頼
通年	採用時健康診断(新規採用予定者700名 X線影は医病放射線部に依頼)・・・(月・火・金)健康診断書作成		注) : 学生関係 ()内の数字は対象者の概数 : 職員関係 ()	

【ラグビー部】

- ラグビー部と聞くと良いイメージとしては
- 男らしい ○団体スポーツなので協力的になれる ○ストレス発散になる
- また、悪いイメージとしては
- 痛い ○ケガ ○汗くさい ○上下関係
 - ごつい ○体格に不安 ○疲れる
 - 医科歯科は弱そう etc

書けばきりが無いぐらいの多さですが、実際に僕が入部したときもこれらのことは感じました。しかし、実際にプレイしてみると、確かに痛いし汗くさいがこれは別にラグビーだからというものではなく他の部でも感じる程度のものであり、疲れるというもほどほどに疲れる程度です。また、今年から根性練みたいない精神的に苦痛な練習はなくなり、科学的に練習するのでケガの心配もなく、部の大多数が大学に入って始めたので初心者でもまったく心配ありません。また、体格も医歯薬という狭い範囲での活動であり、ポジションも様々あるので気にする必要はまったくありません。また、部の雰囲気もとてもアットホームでバイトの紹介、当然、飲み食いのオゴリなど優しい人たちばかりです。部員約20名、マネージャー8名が君たちの入部を待っています。



マネージャーも大募集

主将 おおつき しょう 大槻将 (M5)
主務 いのくちまさと 井口将人 (D4)

【躰道部】

躰道とは 新しく 創造的な スポーツ!
大学時代に、勉強以外で、何か1つやりとげたいと思う人。
今まで、運動はやってないけど、新しく始めた人。
運動が好きで、さらに挑戦したい人。
他大学にも、たくさん友達を作りたい人。
どんな人でも、躰道部は大歓迎!!!
体力作りから始めて、丁寧におしえます。
部活以外でも、みんなで一緒に出かけたり楽しいこともたくさんあります。(海、スキー)
とにかく1度でも2度でも見学に来てね!!!



主将 まつ おゆうこ 松尾祐子 (M5)
主務 みやしたひろき 宮下宏紀 (M3)

【手話サークル】

新入生のみなさん，ご入学おめでとうございます。

手話とは，簡単に言ってしまうと，耳や口が不自由な聾者の方たちが，コミュニケーションの手段として使う『目で見る言葉』です。健聴者は声のトーンや大きさを変えることによって，自分の気持ちをより正確に表現しようとしませんが，聾者の方たちはそれが困難であることが多いので，その代わりに，身ぶり手ぶりの大きさや顔の表情によって表現します。ですから聾者の方たちと話してみると，その表情の豊かさに驚かされます。

みなさんは「手話は難しい」というイメージを持っているかも知れませんが，そんなことはありません。1つ1つの手話にはちゃんと語源があり，また，私たちが日常会話の中でふと使う身ぶりの中にも，実際に手話の動作として使われているものもたくさんあります。手話は，奥の深い言語であるので，勉強すればするほど，面白くなっていくと思います。

サークルは，女性が多いですが，もちろん男性もいます。みんな，大学に入学してから手話を勉強し始めた人たちばかりなので，手話のことを全く知らなくても，大丈夫です！

ぜひ一度，気軽にのぞいてみて下さい！！



部長 清水由香里 (N2)
副部長 下澤田直子 (N2)

【演劇部】

演劇と聞いてまず連想されるのはやはり演技。

皆さんは，TVドラマや映画などを見て，ああ演技してみたいなあと思ったことないですか？あまたなる俳優，女優が舞台出身者であることと昔はテレビや映画が存在しなかったことを考慮すれば，「演技の元は演劇」と言うことができると思われます。やっている事は一般の芸術と同じ自己表現ということになりますが，とにかく

何でもよし。何やっても許す。

ということですね。自己を体で表現するのは日常生活においてさえなかなか難しいことですが，大学から演劇をする人も大勢いますし，普段優柔不断な人にも元々燃えている人にも格好の場所であると思います。

オリジナルな脚本はもちろん既成のものでも幅広く扱っております。練習中は当然ながら顔を合わすことも多く，皆めっちゃめっちゃ仲良くなります。当然ながら愛もはぐくまれます。いいですねえ。いやいやこれはほんとの話。ファンがつくこともきっとあります。とにかく演劇部に入って損をすることはない，と断言できます。

あと，兼部は200%OKです。というか初めは皆兼部しているという感じです。よほどのスポーツマンでない限り学部にあがって続けることは相当難しそうなので文科系も一つは入っておくことをお勧めします。大学内で安らぎを感じられる場所を作っておきましょう。いいもんですよ。まじで。あと寿講演をゴールデンウエーク中に行います。ぜひいらして下さい。

ほしのしゅんすけ
細野俊介 (M4)



腰痛といかにうまくつきあうか

インタビュー
谷合 哲 (保健管理センター所長)

どなたでも1度や2度は腰の痛みを経験していることと思います。急激な激痛で1週間以上動けなくなったり。それほどではないがいつも腰のあたりが痛くて思うような活動ができない方もあるでしょう。そこで今回は医学部整形外科学の四宮謙一教授に、腰痛の種類とその対処のしかたをうかがいました。



四宮 謙一 教授
医歯学総合研究科
脊椎脊髄神経外科学分野

多くの人々は高齢者になるにつれ腰痛を経験するようになります。椎間板は10歳代後半からすでに老化が始まりますし、腰椎周囲の筋肉も年齢とともに徐々に弱化し、結局後方にある腰椎の関節も変性をきたすようになります。急性の外力によっても腰痛は生じますが、このような椎間板や関節の変性そのものも、あるいは骨粗鬆症なども腰痛の原因となります。またこれらの老化により二次的に生じる脊椎圧迫骨折、腰部脊柱管狭窄症なども腰痛の原因となります。以下に簡単に代表疾患についての対策を述べて見ます。《急性腰痛症》体を動かしたとたんにギクッと腰に痛みが走り、少し体を動かそうとするだけで激痛が生じる、いわゆるギックリ腰のことです。ギックリ腰の原因は背骨を支えている筋肉や靭帯、椎間板、椎間関節の損傷と言われており、多くは1～2週間程度で痛みは軽減します。しかし普段から体の柔軟性を保ち、

健康コラム



このコーナーを担当していただく
保健管理センター所長
谷合 哲 教授

スムーズな動きを維持できるように努めていないと繰り返し受傷することになります。

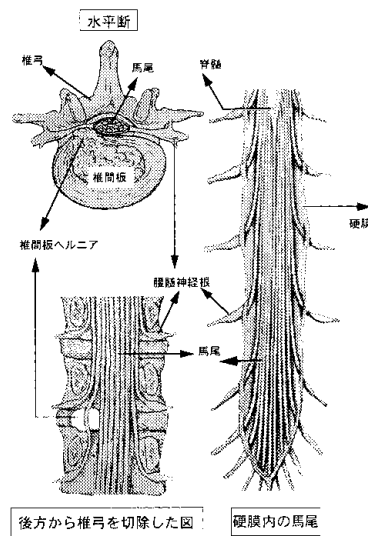
《椎間板ヘルニア》20 - 30歳代の若年者におこり、椎間板が後方に膨隆して神経根を圧迫し腰痛、下肢痛を生じるものです。多くの場合、自然経過で徐々に膨隆が減少して症状も軽快しますが、麻痺が強かったり、また早期に活動性を回復したい場合には手術的に摘出したほうがよいでしょう。

《椎間関節性腰痛症》朝起きようとする腰が痛くて起きあがれないが、昼間になり体を動かすうちにあまり腰痛を感じなくなることがあります。冷やさないようにして、簡単な体操やストレッチ、腹筋や背筋の強化などを毎日欠かさずに行いましょう。

《腰部脊柱管狭窄症》年齢とともに脊柱管が腰椎にり症あるいは骨棘発生などで狭くなり、この中に存在する馬尾、神経根が圧迫されて腰痛、坐骨神経痛や排尿障害、間欠性跛行を引き起こすことがあります。まずは腰椎コルセットで背骨の動きを減らすようにしますが、症状が良

くならず症状が強いときには圧迫を取り除く手術を行わなければなりません。

腰椎の解剖





掲示板

附属図書館よりお知らせ

日曜・祝日の開館について

附属図書館では、4月1日から日曜日・祝日も開館しておりますのでご利用下さい。

なお、開館時間は下記のとおりです。

日曜・祝日：9:00-17:00（夏季休業中を除く）

平日：9:00-22:00（夏季休業中は9:00-17:00）

土曜日：9:00-17:00（夏季休業中を除く）

【休館日】 夏季休業中の土・日・祝日及び年末年始

【開館日】 館内整理日（毎月末日、ただしその日が土・日・祝日の場合はその前日）

行事案内・掲示板 原稿募集

原稿や写真（表紙含む。主に本学を題材にしたもの。）を募集しています。

行事案内・掲示板の欄は職員、学生、皆さんのページです。研究会、講演会、セミナー、特別講義、サークルの行事などの開催案内、その他にご利用下さい。

なお、本欄掲載事項に関する照会等への対応は、利用者の責任において行って下さい。

行事案内は、集会名等：日時/講師（所属）/演題等/場所/連絡先（所属・氏名・電話内線番号等）の要領で、その他の掲示板は原則として100字程度をお願いします。

原稿は広報委員あるいは庶務課（1号館2階 内線5008、Eメール hiroba@tmd.ac.jp（Information, Topicsを明記））までお願いします。

発行予定日は3、6、9、12月です。該当月の1ヶ月前までにお届け下さい。

広報委員会委員

一條秀憲（歯学部）
海野雅浩（学生部長）
大谷啓一（歯学部）
岡部繁男（医学部）
渡橋正博（事務局長）
沢登 徹（難治疾患研究所：委員長）
松岡 恵（医学部）
水野哲也（教養部）
宮入裕夫（生体材料工学研究所）
事務担当 庶務部庶務課

医歯大ひろば No 79

編集 東京医科歯科大学広報委員会
発行 東京医科歯科大学庶務部庶務課
〒113 8510
東京都文京区湯島 1 5 45
Tel 03 5803 5008
Fax 03 5803 0100

本学ホームページアドレス <http://www.tmd.ac.jp>
広報委員会、医歯大ひろばに関する投稿、ご意見、
セミナー等開催のご案内は
メールアドレス hiroba@tmd.ac.jp



本紙は再生紙を使用しています。

国府台散策

新学期が始まった4月14日の教養部キャンパスです。新入生が初めて受けた大学の授業、初めて味わう学生食堂です。



授業に立ち見ができるのも初日だけの風景です。この日の心ときめきを忘れないで。

(構成・写真/教養部 日置 俊次)